

8-3 企画部会

1. 主な活動の記録

(1) 企画部会の開催

部会開催回数：11回（8月を除く毎月）

(2) 企画部会の組織

企画部会は企画委員会、国際委員会、地域コンサルタント委員会の3委員会で構成される。

(3) 委員会の活動

a) 企画委員会

企画委員会では各専門委員会・WGの提案について審議・検討し、企画部会に上申した。（主な上申内容は下表参照）

また、建設コンサルタンツ協会組織のあり方及び倫理綱領の改定に関する各方針を検討するとともに、常任委員会委員および特別委員会・常設委員会の各委員長へ意見照会を行った。

組織名	企画部会での主な審議内容
企画委員会	建コン組織の再編方針、建コン倫理綱領の改定方針、未来塾対応方針
登録制度専門委員会	登録制度パンフレットの最終版確定、市町村への配付・周知方法
契約のあり方専門委員会	H29年度大森先生講演抄録及び次年度の講演会企画提案、損害賠償責任に関するアンケート調査方針、民法改正に伴う標準約款への影響検討方針
美しい国づくり専門委員会	JCCA及びJIAの両会長の対談企画、協働シンポジウム企画
社会資本整備検討WG	社会資本体験レポートコンテンツの審査結果、レポコン・もしもランドの廃止提案

b) 国際委員会

会員企業の国際市場対応能力向上の支援を目的として、関連情報の収集、広報及び協会機

関誌への継続掲載、国際セミナーの開催を行った。また、国内コンサルタント企業及び技術者が海外展開するうえでの各種課題を整理するとともに、海外未経験企業の海外進出促進のためのワークショップを企画検討した。なお、委員会体制の強化を図るために委員の増員を予定している。

c) 地域コンサルタント委員会

支部及び本部より選出した代表委員からなる3つのWG（経営分析WG、入札・契約制度WG、地域・広域連携WG）を組織し、地域コンサルタントの役割、経営環境、新たな入札契約制度等を検討した。

特に今年度は地域コンサルタントに配慮した入札契約制度のあり方検討や地域コンサルタントの役割の整理に注力した。

2. 他委員会との連携状況、関連作業

(1) 他委員会との連携

各委員長は常任委員会へ出席し、適宜、企画部会から提案を行った。また、企画委員長は未来塾メンバーとして国交省技術調査課との会議へ出席するとともに、協議テーマの検討方針を議論した。

(2) 関連作業

関連委員会で作成した平成29年度の「要望と提案」、「白書」及び「中期行動計画」に関する作成資料、執筆原稿の総括を行った。

3. 次年度の活動について

原則として今年度の活動を継続実施する。

（企画部会部会長 高野 登）